

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY
名古屋
ちくさ
題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 名古屋東急ホテル
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 渡邊 源 市
幹事 鈴木 聖 三
広報・会報委員長 小林 英 毅

No. 36

人類に奉仕するロータリー
ROTARY SERVING HUMANITY

2016～2017年度

RI会長
ジョンF.ジャーム

今日の例会

第1641回 平成29年 5月16日(火)
卓話 「幫間 直太朗のおもてなし」
名古屋中 RC 近藤 直樹 君

先回の例会

第1640回 平成29年 5月9日(火) 晴
会員卓話 加藤 重雄 君
「陸前高田市へ復興支援に行った時の話」

- ◆君が代
- ◆それでこそロータリー
- ◆出席報告

会員 35 (30) 名 出席 27 名
出席率 90. 00 %
前々回 4/18 (修正出席率) 93. 33 %

◆新会員入会式

新会員紹介 余語 秀陽君 (親睦委員会)



余語君より宣誓書を読み上げ
宣誓書にサイン
渡邊会長より入会認証書を読み上げ
ラベルボタン、バッジと認証書を
手渡し

氏名 余語 秀陽 (よこひであき)
生年月日 昭和35年 4月24日
住所 名古屋市昭和区川名町1-30
ライオン マツヨシ昭和川名町407
事業所 名古屋市千種区星が丘元町14-14
TEL 052-783-3300
名称 (株)名古屋三越 営業本部 星ヶ丘店
地位 執行役員 星ヶ丘店長
職業分類 百貨店
推薦者 松浦 宏紀

鈴木幹事報告

- 1) 4月の理事役員承認事項報告
- 2) ロータリーの友5月号が届いております。
- 3) 本日配布案内：次年度同好会案内

渡邊会長挨拶



みなさんこんにちは。本日から余語秀陽君が仲間に加わりました。三越星ヶ丘店店長です。初対面のときの言葉、「ないものを売る醍醐味が百貨店にはある。」が印象に残っています。

さて4月30日、「次年度のための地区ローターアクト研修協議会」にインターアクト委員長太田さんと出席してきました。この協議会はロータリークラブの地区研修協議会にあたる行事です。会議の中でロータリアンを目指すと言ったローターアクトもいて、若い世代の熱気を感じました。本日はそんな青少年の将来(と行っても数千年先ですが)に関わる「グリーンランドの氷」について話題提供をします。グリーンランドは北欧と北極海に挟まれた世界最大の島で、日本の6倍の面積があります。デンマークに属し人口は5万人。主要産業は漁業。島の80%以上が氷の塊、氷床や氷河、万年雪に覆われ、中心部の氷の厚さは3000mに達します。この氷塊はゆっくりと海岸に向かって移動し、海に流れて溶けていく分と、新たに内陸に降った雪で作られる氷の量が釣り合うことでバランスが保たれてきました。最近温暖化の影響で氷の融解が進んでいます。グリーンランド沿岸の氷の厚さは毎年1mずつ薄くなっており、海に流れ出て溶けた氷の面積は過去20年平均と比べ30%増えています。地球の平均気温があと1~4度上昇すると氷床が溶けばなしになり、再び凍ることが出来なくなると警鐘が鳴らされています。数千年先には、地球の海面が7m上昇し、愛知県も名古屋市南部、三河湾沿岸が浸水するというシュミレーションが発表されています。二酸化炭素ガス排出増を主とした地球温暖化で地球に生物がいなくなる日が来るかもしれません。次の世代に青い地球を残すために、環境問題について関心を持ち続けたいと思います。

卓話 「陸前高田市へ復興支援に行った時の話」

会員 加藤 重雄君

私が東日本大震災の復興支援に訪れたのは震災の翌年の4月29日でした。前日が名東区香流地区に新しく設置した高齢者福祉施設「香流川」の竣工式でしたのでこれを終わらせ翌日、中部空港セントレアから仙台空港



ハ、仙台から JR 新幹線で一関駅下車、ここで駅の下のレンタカー屋へ行ったら「復興支援ですか、料金は半額で結構です。」と言われ一か月料金の半額を支払いました。注意事項として、「陸前高田市の市街地のガソリンスタンドは津波でやられありませんので、高台の支援センターの近くに仮設のガソリンスタンドが一軒しかありません、ここで入れてください。」と言われました。お昼をすませ一路陸の孤島 陸前高田市へ 途中北上川を越えた頃から東北出身のあの有名な政治家小沢一郎さんの看板が道路の左右に目立ちました。北上高地を登って行くと、頂上にトンネルがあり、今度は一気にラセン状の道路で陸前高田市内へ向けて降ります。初めて来ましたが、建物も樹木も何ひとつない陸前高田市の街を見ました。震災から一年以上経っているのに何という有様が、啞然としました。そして、前もって連絡を取っていた陸前高田市社会福祉協議会の復興支援ボランティアセンターへ行き、ここで明日からの事と仮設の宿泊所を教してもらいました。ボランティアセンターは気仙川の上流に、又仮設の宿泊所は陸前高田市でも比較的高い所にありました。宿泊所前 約 20 メートルの所に歌手の千昌夫さんの実家がありました。津波で半壊したそうですが、芸能界の人達の方でほぼ元どおりに直ったそうです。寝る前には時間がありましたので歩いて見に行きました。お母さんが1人で住んでいらっしやいました。お顔が千昌夫さんにそっくりでした。

宿泊所は、火気は一切使えませんので、仮設のスーパーへ寄って、弁当とウイスキー、少しのつまみ、新聞、雑誌等を購入、宿泊所近くの火葬場の前を通り、帰って一杯やろうとしましたが、とても飲む気になれませんでした。寒いからお風呂へ行きました。お湯が熱くて湯船の中へとても入れません。洗い場で水を加えてかけ湯をしていたら地元の男性が、こうして入るんだと、私の手を引っ張り湯船の中に入れてしまいました。肩を押えられて、熱くて熱くたまりません。火傷をしたように真っ赤になってしまいました。慣れって怖いですね、3日目くらいから平気で入れるようになり、名古屋へ帰って来て自宅の風呂がどうしてこんなに温かいんだと家内に文句を言ったのを覚えています。

冷たい弁当にウイスキーの少し濃い目の水割りを飲んで体が暖かいうちに寝ました。ラジオは持参しましたが、暖を探る物は何一つありません。厚手の毛布を2枚かぶって寝ました。朝は早く起きますが、ラジオを聞いているしかありません。昨日買った弁当と冷たいお茶を飲んで朝食、作業着に替えてボランティアセンターのある気仙川の上流住田というところへ行き、気仙川の河川敷へレンタカーを置き午前9:00集合より30分くらい早かったのでプレハブの建物の近くを歩いていました。すると、4才か5才ぐらいの女の子を連れて私と同じくらいのおじいちゃんに会いました。おじいちゃんは「ボランティアさんですか。有り難うございます。」と言われ、「この子の父親は市の消防職員ですが、未だに市の職員の人命救助に行ったままです。津波に飲み込まれたままです」と話され、私は思わず絶句し、手を合わせたままポーとしていました。

午前 9:00 からボランティアセンターで受付が始まりました。スコップ、つるはし、バール等と専用長靴、手袋、救急用品一式をレンタカーに乗せ指定地へ移動、地図をもらっていますので簡単に行けました。旧市街地の中心部で何でも市街地に早くガソリンスタンドを復旧させるためだそうです。大きなガレキは一通り機械で取ってありましたが、道路の復旧工事、道路脇に埋もれた土砂出し、土砂だけではありません、出て来る物は卓上計算機、家庭用電話器、額、女性だと思われる左手、犬・猫の死骸数多く見ました。3日目位は体力の続くまで頑張りましたが、4日目は少し軽微な作業へ回してもらいました。ここはガレキの仕分けでした。上下真っ赤な作業服で服の裏側に「イオン」と書いてありました。大型バスにもイオンと書いてありました。聞いてみたら仙台市の方のイオンからバス一台で復興支援に来ていました。朝来て夕方帰ると云っていました。

ガレキの仕分けの1日目と2日目は、ボランティアセンターへ帰る頃、小雪が舞っていました。5日働いて2日休暇です。休暇1日目はさすがに体のあちらこちらが痛くて宿泊所でゴロゴロしていました。休暇2日目は陸前高田市より少し北の方、大船渡市へ出掛けました。震災から1年以上経っていますので、道路は通れますが道路脇はガレキの山、大船渡市は太平洋セメントの工場がフル稼働、東北はもちろん関東方面のセメント運搬用トラックがひっきりなく出入りしていました。2日間の休暇を終え、ボランティアセンターに出たら道路復旧工事の方へ回されました。土砂出し清掃5日間連続、5日目の午後は体がクタクタになり、休暇を3日もらいました。こういうところは自由です。休暇の2日目に今度は陸前高田市の南の方、漁港で有名な気仙沼市へ行きました。全壊した50床の特別養護老人ホームも見ましたし、かなり内陸地まで流された漁船も見ました。漁港として、気仙沼港はとても見られませんでした。帰りに地区民93人が津波に飲み込まれ帰らぬ人となった人達の記念碑のある杉ノ下地区の高台へ寄って手を合わせ、宿泊所へ戻りました。

ニコボックス

加藤 重雄

卓話をさせていただきます

渡邊 源市

余語さん 千種ロータリークラブへようこそ。

心から歓迎します。

福井 浩道

長谷川 亨

林 永芳

池森 由幸

伊藤 健文

樫尾 富二

河合 隆史

小林 英毅

柵木 充明

松岡多加倫

宮尾 紘司

三好 親

鍋野 可幸

太田 和孝

大谷 恩

佐野 寛

笹野 義春

鈴木 理之

鈴木 聖三

舎人 経昭

碓氷 美佳

山本 眞輔

余語 秀陽

吉田 玄

26件

合計 60,000円

* 4月理事役員会議事録は次週掲載させていただきます

次回例会 平成29年 5月23日(火) 4階 雅の間
名古屋昭和・千種RC合同例会 / 卓話 「歌舞伎の秘密」 安田 文吉様